

お客様各位

2008 年7月吉日

アジレント・テクノロジー株式会社
カラム・消耗品営業部長
西 秀稔

Agilent 社製 5188-5246 0.5ul シリンジ、5188-5247 1ul シリンジの取扱いについて

平素は格別のお引立てを賜り、誠に有り難うございます。

Agilent 社製 5188-5246 0.5ul シリンジ、5188-5247 1ul シリンジの使用方法につきまして、下記のようにご説明いたします。

【現在の状況】

5188-5246 0.5ulシリンジ、5188-5247 1ulシリンジを、オートインジェクタを使用して注入した場合に、設定値の倍の容量を注入してしまう。

【使用上のご注意について】

5188-5246 0.5ulシリンジ、5188-5247 1ulシリンジは、図1のようにプランジャインニードル構造になっており、プランジャの針がニードルの先端付近まで到達する仕組みになっています。これは、極微量サンプルを正確にサンプリングするために用いられる構造です。

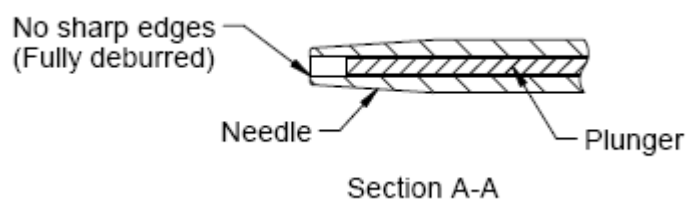


図1 プランジャインニードル構造

これらのシリンジでは、非常に少ない容量を正確にサンプリングするために、図2のように、シリンジボディ(注射筒)の半分までしか目盛りの記載がありません。



Agilent Technologies



↑ここまででフルスケール

図2 5188-5246 0.5ulシリンジ、5188-5247 1ulシリンジ構造

アジレント製GC用オートインジェクタは、シリンジの容量にかかわらず、図3のようにシリンジボディ全体に目盛りが書かれているオートサンプリング用シリンジを想定して設計されております。そのため、図2のシリンジを0.5ulシリンジと設定すると、オートインジェクタは図3のシリンジの目盛りを想定してプランジャを引き上げてしまうために、設定値より多い量を注入してしまうことが発生しました。



図3 一般的なオートサンプリング用シリンジ

↑ここまででフルスケール

以上のような理由から、5188-5246 0.5ulシリンジ、5188-5247 1ulシリンジをオートインジェクタで使用する場合には、シリンジの設定を下記のように変更していただけますようお願いいたします。

5188-5246 0.5ulシリンジの場合 → 設定:1ulシリンジ

5188-5247 1ulシリンジの場合 → 設定:2ulシリンジ

詳細情報:アジレントサービスノート カラム/サプライ15A参照

ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

以上



Agilent Technologies